

平成十九年六月二十七日提出
質問第四二六号

厚生年金記録が不明になった原因に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

厚生年金記録が不明になった原因に関する質問主意書

一 二〇〇七年六月二十四日付毎日新聞一面に、「厚生年金記録四千万件不明 本庁が主因か 漢字氏名書き換え 本人確認怠る 『自治体ミス』説明に疑問」との見出しの記事（以下、「毎日新聞記事」という。）が掲載されていることを政府は承知しているか。

二 「毎日新聞記事」には、「当時の社会保険庁年金保険部が七九年以降、変換ソフトなどを使い、厚生年金の被保険者の氏名を漢字から片仮名に置き換えた際、本人から確認せずに勝手に読み仮名を入力していたことが分かった。」との記述があるが、右記述は事実か。

三 二が事実ならば、一九七九年以降、厚生年金の被保険者の氏名を漢字から片仮名に置き換えた際、読み仮名を本人に確認せずに入力していた理由について説明されたい。

四 二が事実ならば、右事実はいつ明らかになったか。

五 二が事実ならば、「毎日新聞記事」にあるように、記録の誤りの原因について「（本人の）市町村への届け出の誤り、市町村からのデータの誤り、事業主の届け出など過程ごとのヒューマンエラー発生は否めない」（五月二十五日の衆院厚労委員会での同庁運営部長答弁）と、社会保険庁自身が主因であることを

明確にしてこなかった理由を明らかにされたい。

六 二が事実ならば、右事態を招いた第一義的責任は誰にあるか。政府の見解如何。

七 二が事実ならば、不明になった厚生年金記録を回復させるためにどのような手段によって対処していくのか、政府の認識を明らかにされたい。

右質問する。